

ホタル保護活動から グリーン・ツーリズムへ

3つの翠地区のシンボルを地域の誇りに……



双海町翠地区
ほたる保存会 会長
河野 喜由

「伊予灘にせずむ夕日」は、伊予市の宝

「しずむ夕日が立ちどまる町」伊予市双海町は、夕日をテーマに多くのイベントや住民総参加によるオンリーワンのまちづくりを展開し、全国に発信している元気に満ちあふれた町である。



『恋人の聖地』に選定された
「ふたみシーサイド公園／恋人岬」

特に、ふたみシーサイド公園は夕日のスポットとして、また、「じゃこ天」をはじめとする特産品の開発などにより、年間50万人以上の観光客が訪れるようになった。更に、今年の4月、「恋人の聖地」に選定され、新たな動きが始まろうとしている。

翠地区の3つのシンボル（地域の宝）

ふたみシーサイド公園から県道を中山方面へと約3.5kmに位置する翠地区は、人口約750人、柑橘を中心とした農村地帯である。この地域には3つのシンボルがあり、それらを地域資源として様々な地域づくりを展開している。

① 赤い屋根の翠小学校

翠小学校は、昭和7年に建築された県内が一番古い現役の木造校舎で、赤い屋根の校舎は地域のシンボルとして、また

コミュニティ活動の拠点として親しまれている。近年、テレビや雑誌への掲載など数多く、映画をはじめ格好のロケ地となっている。また、平成18年度に木造校舎として全国初、「学校工コ改修と環境教育事業」（環境省）のモデル校に採択され、翠地域の拠点、環境教育の発信基地として存続することが決定している。

② ゲンジホタルの復活、そして保護活動を……

時の有志が「昔飛んでいたホタルの復活を！」と願い、ゲンジホタルの養殖活動を始めた。試行錯誤を繰り返し、また地元の協力を得ながら、今ではホタルの乱舞が見られるようになってきた。昭和62年、翠小学校を会場に「第1回ほたる祭り」を開催し、平成元年4月には、当時の環境庁「ふるさといきもの里」百選に選定された。その年に、「双海町翠地区ほたる保存会」が発足し、現在もその活動は続いている。当初は、台風など災害の影響により、「ホタルの飛ばないほたる祭り」とも揶揄されたこともあった。ホタルの保護活動を行う中で、災害に強く環境に配慮した河川の整備や地元総出の河川清掃、家庭雑排水や農業問題の呼びかけなど、「人と自然との共存」を目指した活動を展開している。



③ グリーン・ツーリズム
 新しい文化や産業の創出によって誕生したグリーン・ツーリズムの動きは、更に翠地区を元気にしていった。きっかけとなったのが「穂樽の里グループ」の活動である。新たな1・5次産業を創出し、翠地区のグリーン・ツーリズムの先駆けと言っても過言ではない。グループで味噌づくりを始め、麦も大豆も地物にこだわって地産地消で頑張っている。

市町合併後、翠地区を中心とした「伊予市双海地区グリーン・ツーリズム推進協議会」を設立し、本格的な始動となった。

これらの中心的組織である「ほたる保存会」のメンバーや地域を愛する有志が核となって、様々なグリーン・ツーリズムを展開している。



石窯ピザ焼き体験



農業体験：観光いちご園



生産体験：豆腐づくり

「できる人が、
 できることを、
 できるときに…」

「穂樽の里グループ」を立ち上げた西岡栄一さんが、平成10年に観光いちご園を開設し、双海町内初の観光農園が誕生した。その後、各関係機関の指導等により、新たに観光いちご園が3軒オープンし、いちご狩りに訪れる観光客は、今では年間約1万人といわれている。一つの大きな事業よりも、「できる人が、できることを、できるときに…」をモットーに「夢を形に、思いを行動に：ー」と地域の特性や個人の知恵や技術を生かせることに取り組んできた。

その結果、翠小学校周辺に観光いちご園やブルーベリー園、こんにゃくづくり、炭窯、竹細工、豆腐づくりと農業体験が次々と誕生してきた。昨年11月にオープンした「ピザ焼き体験」はテレビで話題となり多くの人が訪れている。

ホタルのような輝く地域を目指して…

この翠地区には、豪華な宝石はないが、個々に輝く原石が散在している。「小さな石でも真の輝きを発すれば、ダイヤモンドに優るとも劣らない輝きになる」ことを信じている。

スポットライトのように、一つをクローズアップする大きな光で地域や双海町全域をいつも照らすことができなくても、ホタルのように一つ一つの存在を示し、人を魅了するような神秘的な光をさりげなく放つ地域でありたい。そのホタルたちが乱舞すれば、都会にはない田舎特有の魅力的な地域になるに違いない。これからも、どこにも負けない双海町の美しい夕日と小さくても光り輝くホタルとともに、地域みんなが元気を出して頑張っていきたいと思っている。



双海町翠地区ほたる保存会
 (翠小学校舎前にて)